

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成18年3月16日(2006.3.16)

【公開番号】特開2005-234484(P2005-234484A)

【公開日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2005-034

【出願番号】特願2004-46740(P2004-46740)

【国際特許分類】

G 09 B 5/02 (2006.01)

G 06 F 3/048 (2006.01)

G 06 F 3/14 (2006.01)

【F I】

G 09 B	5/02	
G 06 F	3/00	6 5 5 A
G 06 F	3/14	3 5 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月27日(2006.1.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

電子フラッシュカード装置200はさらに、図3に示す入力部122に替えて、画像送りボタン108が押下された状態(以下、この状態を、画像送りボタン108が「オンの状態」と呼ぶ。)にあるときに第1の値を、押下されていない状態(以下、この状態を、画像送りボタン108が「オフの状態」と呼ぶ。)にあるときに第2の値を、それぞれとするボタン押下信号を生成する入力部210を含む。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0053

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0053】

提示者が画像送りボタン108の押下を終了すると、画像送りボタン108の状態は、オンからオフに変化する。図7に示す入力部210は、ボタン押下信号の値を第2の値に変え、信号判定部220に与える。信号判定部220はこれに応答して、第2の信号を生成し、第2の読み出し処理部222に与える。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0055

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0055】

図8に、本実施の形態に係る電子フラッシュカード装置200の第1の表示部102により表示される第1の画面と第2の表示部110により表示される第2の画面との遷移例と画像送りボタン108の状態240との関係を示す。図8を参照して、電子フラッシュカード装置200の起動時には、画像送りボタン108は押下されていない。すなわち画

像送りボタン 108 はオフの状態にある。このとき、第 1 の画面 242 には画像が表示されず、第 2 の画面 244 には、1 番目に提示されるべき画像の参照情報 246A が表示される。画像送りボタン 108 が押下され、状態 240 がオフからオンに変化すると、第 1 の画面 242 には 1 番目に提示されるべき画像 246B が表示される。このとき第 2 の画面 244 には、継続して 1 番目に提示されるべき画像の参照情報 246A が表示されている。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

提示者が画像送りボタン 108 を離し状態 240 がオンからオフに変化すると、第 2 の画面 244 の表示は切替わり、次の画像の参照情報 248A が表示される。このとき第 1 の画面 242 には、継続して 1 番目の画像 246B が表示されている。さらに提示者が画像送りボタン 108 を押下し、状態 240 がオフからオンに変化すると、第 1 の画面 242 に表示される画像は第 2 の画面に表示されている参照情報 248A と対応関係にある画像 248B に切替わる。